



2021.04.22
WWF森林セミナー

kao

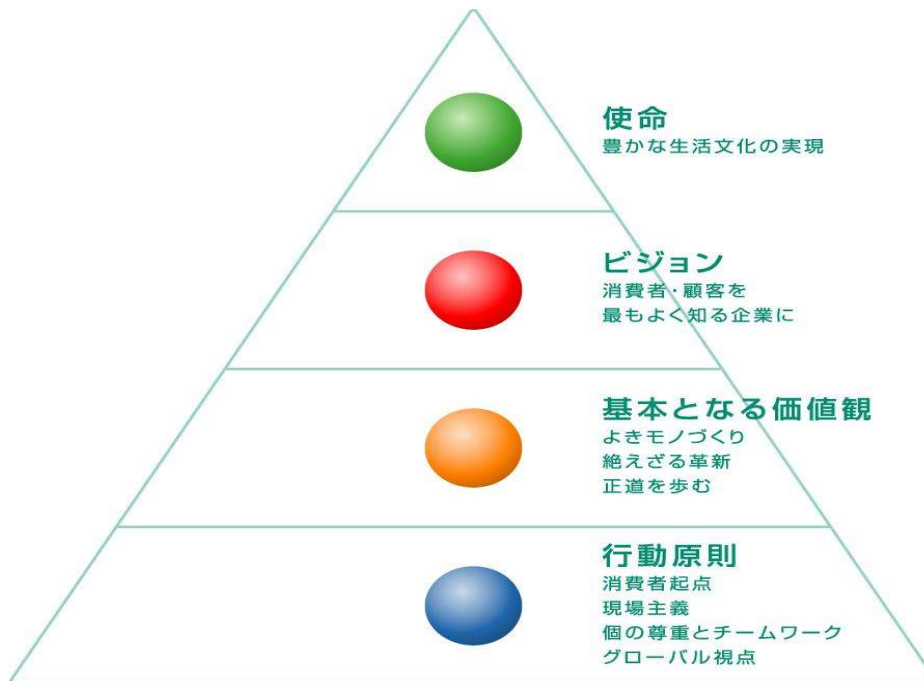
自然と調和する こそる豊かな毎日をめざして

花王の「責任ある原材料調達」

花王(株)ESG活動推進部
柴田 学

花王グループの全従業員が、
“よきモノづくり”への理念を共有しています。

使 命



私たちは、消費者・顧客の立場にたって、心をこめた“よきモノづくり”を行ない、世界の人々の喜びと満足のある豊かな生活文化を実現するとともに、社会のサステナビリティ(持続可能性)に貢献することを使命とします。この使命のもと、私たちは全員の熱意と力を合わせ、清潔で美しくすこやかな暮らしに役立つ商品と、産業界の発展に寄与する工業用製品の分野において、消費者・顧客と共に感動を分かち合う価値ある商品とブランドを提供します。



中期経営計画 (K25)



自然と調和する ころ豊かな毎日をめざして

「2030年を見据えたK25基本構想」



Vision 豊かな持続的社會への道を歩む *Sustainability as the only path*

Concept きれいを ころに 未来に

K25の方針 (目的)

- (1) 持続的社會に欠かせない企業になる
- (2) 投資して強くなる事業への変革
- (3) 社員活力の最大化

(1)目標と主要成果



サステナブル自走社會
をリードする

ESG投資 = 未来財務

(2)目標と主要成果

もうひとつの花王始動と
基盤花王を強くする

命を守るを軸とするグローバル躍進

(3)目標と主要成果

活動生産性 2 倍

挑戦の見える化とオープンイノベーション

K25財務 (結果として)

売上・利益過去最高伸長

売上高1兆8,000億円 営業利益2,500億円

増配継続 36期連続

Copyright © 2020 Kao Corporation. All rights reserved.

6

Copyright © 2021 Kao Corporation. All rights reserved.



ESGビジョン



自然と調和する ころ豊かな毎日をめざして

Kirei Lifestyleとは、ころ豊かに暮らすこと。
Kirei Lifestyleとは、すべてにおもいやりが満ちていること。
自分自身の暮らしが清潔で満ち足りているだけでなく、
周りの世界もまたそうであることを大切にすること。
Kirei Lifestyleとは、ころ豊かな暮らしが、
今日だけではなく、これからも続くと安心できること。
日々の暮らしの中で、たとえ小さなことでも、



たがって、くして支協をこつ、
正しい道を歩んでいきます。
世界中の人々のころ豊かな暮らしのために、
私たちは革新と創造に挑み続けます。



セグメント別の連結売上高



自然と調和する ころ豊かな毎日をめざして

ケミカル事業



アスファルト特殊改質剤

- 油脂製品
- 機能材料製品
- スペシャルティケミカルズ製品



水性インクジェット用顔料インク

ファブリック&ホームケア事業



- ファブリックケア製品
- ホームケア製品

化粧品事業

化粧品



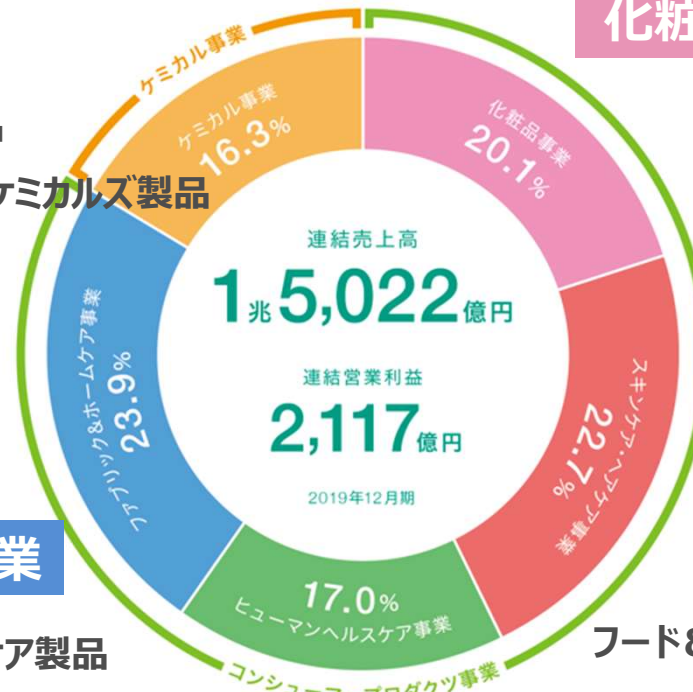
スキンケア・ヘアケア事業

- スキンケア製品
- ヘアケア製品

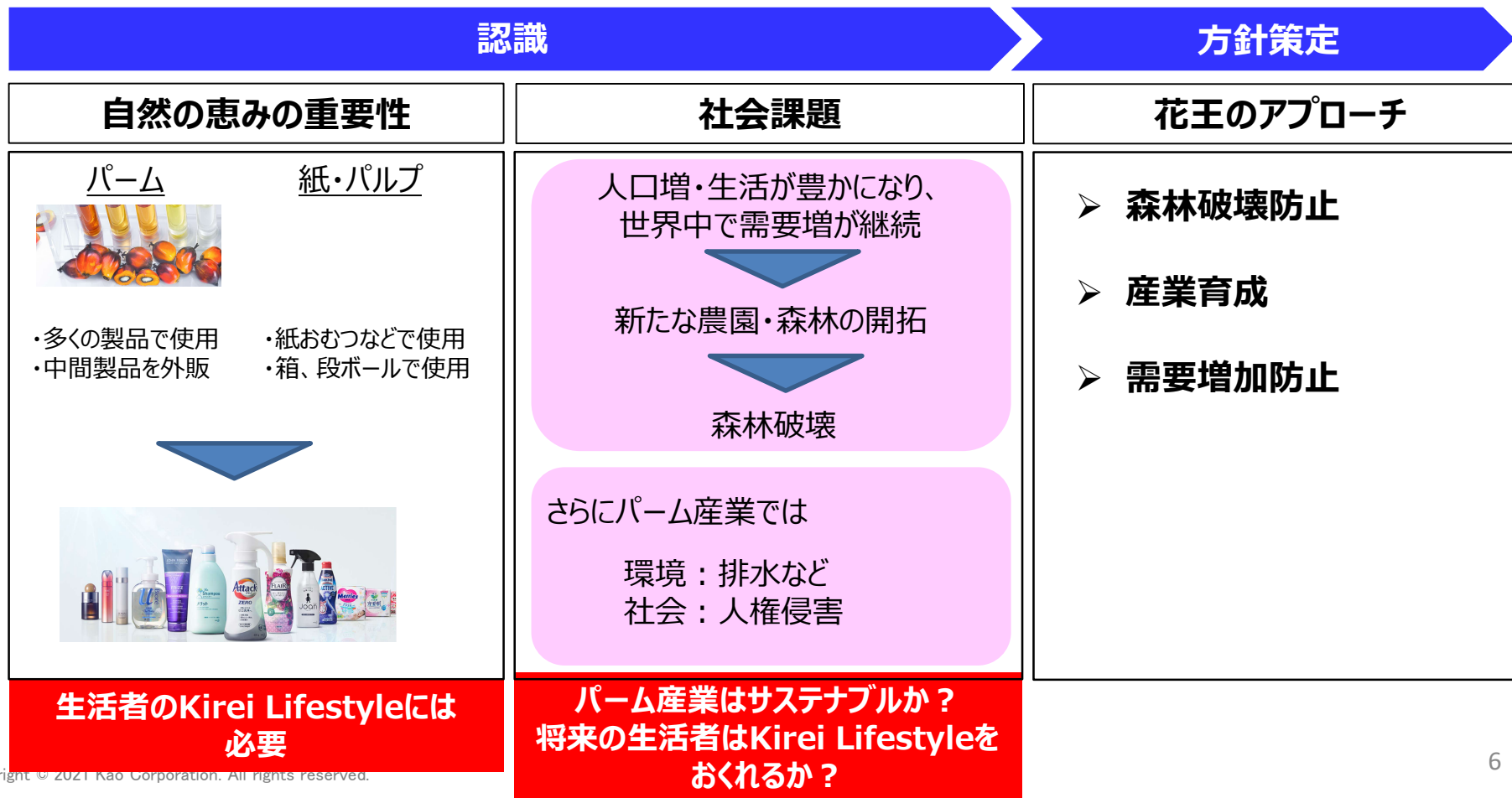


ヒューマンヘルスケア事業

- フード&ビバレッジ製品
- サニタリー製品
- パーソナルヘルス製品



グラフの売上高構成比は、外部顧客に対する売上高で算出しています。
 ケミカル事業の売上高には、セグメント間の内部売上を含みます。



2030年花王のコミットメント

花王のアクション





原材料調達ガイドライン



自然と調和する ころ豊かな毎日をめざして

花王は、資源制約や地球温暖化などの**環境問題**、**生物多様性の劣化**、**人権課題**など、持続可能な開発におけるリスクを認識し、**持続可能な原材料の調達に取り組みます**。

- ・パーム油や紙等の調達に関しては、**原産地の森林破壊ゼロを支持**
- ・原材料の究極的な使用量削減
- ・藻類のような非可食バイオマス由来の原材料等への転換
- ・倫理的な課題にも配慮して、持続可能な調達を推進

森林破壊防止

需要増加防止

産業育成

「持続可能なパーム油」の調達ガイドライン

目標

2020年までに、

- **原産地の森林破壊ゼロを確認**
保護価値の高い (High Conservation Value) 森林、炭素貯蔵量の多い (High Carbon Stock) 森林、泥炭湿地林の開発に加担しない
- **農園まで追跡可能なもののみを購入**
- 花王グループ工場の**RSPO SCCS認証取得**をめざし、追跡可能なサプライチェーンの構築に努める

「持続可能な紙・パルプ」の調達ガイドライン

目標

2020年までに、

- **再生紙または持続可能性に配慮したもののみを購入**
- **バージンパルプを使用する場合**
- ✓ **原産地の森林破壊ゼロを確認**
- ✓ 保護価値の高い (High Conservation Value) 森林、炭素貯蔵量の多い (High Carbon Stock) 森林、泥炭湿地林の開発に加担しない
- ✓ **原料木材産出地まで追跡可能なもののみを購入**



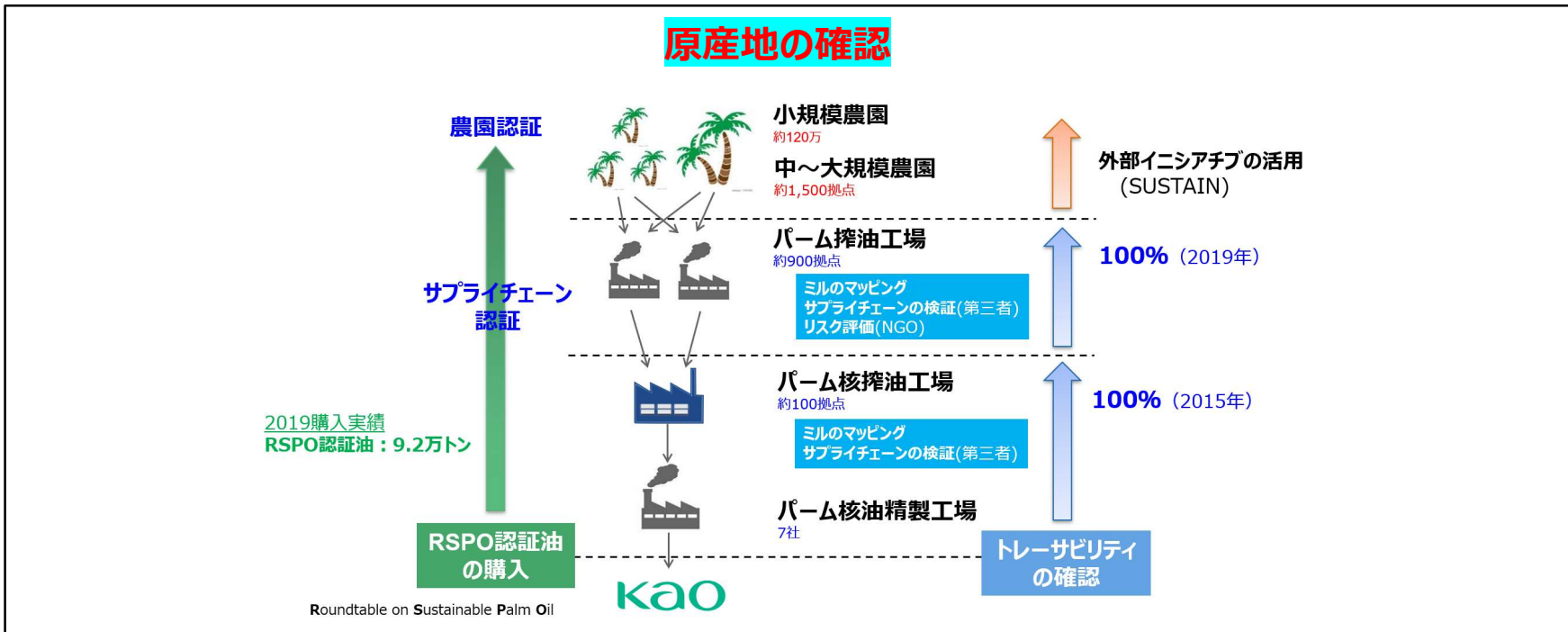
自然の恵みの重要性の理解と対応



自然と調和する ころ豊かな毎日をめざして

行動 (パーム)

森林破壊防止





自然の恵みの重要性の理解と対応



自然と調和する ころ豊かな毎日をめざして

行動 (パーム)

需要増加防止

未利用バイオマスの有効利用

バイオIOSの開発、利用

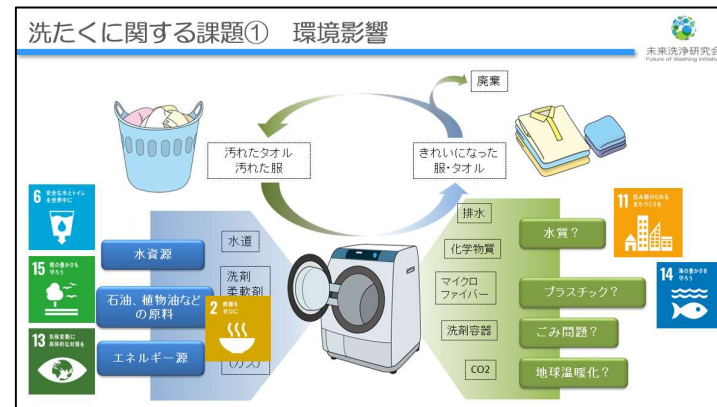
- 洗浄用途の活性剤はC数が12/14
- 他の油脂 (C16/18など) を洗浄用途の活性剤に利用する技術 (自然界に存在するC12/14は全体の5%程度)



未来の洗浄を考える

未来洗浄研究会

- 「世界中の人々がサステナブルに清潔に快適に暮らせる社会」

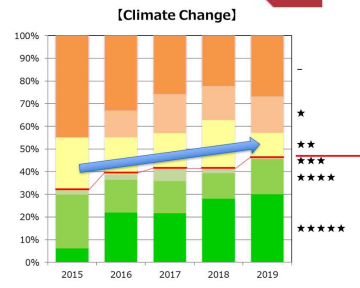
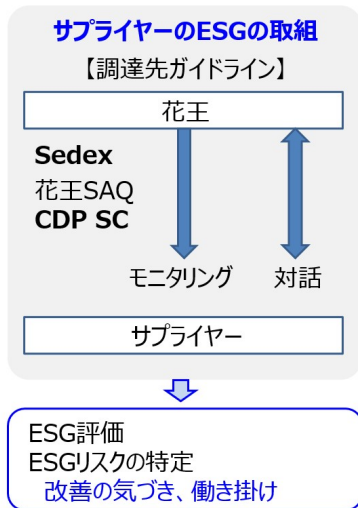


行動 (パーム)

産業育成

Tier1サプライヤーへの働きかけ

Sedex評価、CDP SCプログラム



サプライヤーの意識と活動が年々向上

インドネシア 小規模パーム農園の支援

SMILEプロジェクト

- 小規模農園では、生産技術に関する情報が不足
- 貧困、劣悪な生活環境など、さまざまな課題を抱えている
(インドネシア・パーム果実の生産量の約30%が小規模パーム農園)

【小規模パーム農園支援概要】

- 支援内容
支援対象となる小規模パーム農園に対し、経験豊富な農園管理・技術指導グループを編成。農園を訪問し、以下3点を実施します。
(1) 持続可能性に配慮した生産管理方法と生産性向上に向けた教育
(2) RSPO認証取得に向けた支援
(3) 安全な作業方法に関する教育と、ヘルメット・手袋といった安全対策器具の支給や消火器の設置等
- 実施期間
2020年～2030年の11年間
- 実施場所
インドネシア 北スマトラ州・リアウ州・ジャンピ州
- 目標値
対象小規模パーム農園数 約5,000件 (農地面積:約18,000ヘクタール)

きれいを、こころに。未来に。

日本の「きれい」という言葉は、「美しさ」や「清潔」というだけではなく、
こころの状態や、生きる姿勢までも表しています。

暮らしの中で「きれい」を感じる瞬間は、
こころを満たし、前を向く力を与えてくれる。

たとえば、清潔なシーツのこころよい感触に包まれるとき。
すこやかな赤ちゃんのしあわせな笑顔を見るとき。
自分らしい美しさが引き出されて、自信が持てたとき。

そして、満たされたこころは、周りへと伝わり、
誰もが気持ちよく暮らせる社会へとつながっていく。

すべての人のこころに、暮らしに、社会に、
「きれい」を満たすものづくりを通して、
人と地球の未来に、花王は貢献していきます。



KaO